第 172 回誘電・絶縁材料技術委員会議事録（案）
日時：2004 年 6 月 25 日　16:15～17:00
場所：北九州国際会議場２２会議室
(北九州市小倉北区浅野三丁目 9 番 30 号 TEL（093）541-5931)

出席者（順不同、敬称略）
委員長：岡本（電中研）
委員：小山（東芝)、東村（日立、武内委員代理)、杣（日立電線)、田中（早大)、武藤（三菱電機)、穂積（豊橋技科大、兼長尾委員代理)、田中（古河電工、島田委員代理)、
幹事：宮下（三菱電線）
幹事補：岡下（昭和電線)、西川（芝工大）
オブザーバ：高橋氏（電中研）

資料:
番号なし 第 171 回誘電・絶縁材料技術委員会議事録（案）
172－1　第 60 回基礎・材料・共通部門　研究調査運営委員会議事録
172－2　第 1 回情報通信のための誘電絶縁材料調査専門委員会議事録
172－3　調査専門委員会設置趣意書、解散報告書、委員公募様式フォーマット
172－4　EINA マガジン（V）協同研究委員会解散報告書および 2002-2003 年度会計報告
172－5　平成 16 年度誘電・絶縁材料研究会、技術委員会、その他行事予定案（第 6 次案）
172－6　誘電・絶縁材料技術委員会　調査専門委員会フォローシート（2004/6/25 現在)
172－7　A 部門英文特集号の件
172－8　500m 高温超電導ケーブルフィールド試験（電力中央研究所電力技術研究所）
172－9　第 6 回ナノ分子エレクトロニクスに関する国際会議協賛のお願い（The 6th International Conference on Nano-Molecular Electronics（Kobe, JAPAN, Dec.15-17, 2004)）
172－10　第 35 回電気電子絶縁材料システムシンポジウム開催および発表講演募集
172－11　電気学会基礎・材料・共通部門活動資金申請書（第 35 回電気電子絶縁材料シンポジウム）
172－12　電気学会創立 100 周年記念外国学会との交流活動助成申請書（第 35 回電気電子絶縁材料シンポジウム）
172－13　平成 16 年研究会活動補助金計算書
172－14　2005 年度電気学会　誘電・絶縁材料技術委員会学術貢献賞犬石賞、および電気学会誘電・絶縁材料技術委員会技術貢献賞矢作賞の推薦募集について
172－15　現在までの推薦状況（犬石賞および矢作賞）
172－16 電気学会優秀論文発表賞選考方法について（改訂版）

172－17　IEEE Conference Service からの国際会議刊行物に関する情報

議事：

１．前回議事録について

西川幹事補が読み上げ承認された。

２．資料 172-1 について

第 60 回 A 部門運営委員会議事録であり、岡本委員長から説明がなされた。

・ 英文投稿半額を検討中。
・ 技術報告書 400 部の販売を努力目標とする。
・ A 部門活動資金として EINA ウェブサイトの充実、EINANo.10 の発行の 2 件について申請書が提出され、役員会にて審議される。

その他、技術報告賞に関して A 部門からの入賞が少ないとの指摘があり、技術委員会としては注意してチェックすべきである、特に診断関係は比較的販売が好調なので今後努力すべき、などの議論があった。

３．資料 172－2 について

第 1 回情報通信のための誘電絶縁材料調査専門委員会議事録である。

４．資料 172－3 について

調査専門委員会設置趣意書、解散報告書、委員公募様式のフォーマットであり、電子ファイルも入手可能である。

５．資料 172－4 について

EINA マガジン（V）協同研究委員会解散報告書である。田中委員より、同委員会の成果および会計報告がなされ、今後は「絶縁」を中心に国際委員会へと発展するとのことであり、承認された。

６．資料 172－5 および 172－8 について

平成 16 年度誘電・絶縁材料研究会、技術委員会、その他行事予定案（第 6 次案）について宮下幹事より説明がなされた。

・ 研究会（有機超薄膜・情報通信誘電絶縁材料）を東京支部連合大会（9 月）から 11 月下旬へ変更する。
・ 9/14 見学会（高温超伝導ケーブルフィールド試験施設、資料 172-8）および技術委員会開催を予定。
・ H17/3 研究会（ナノコンポジット関連）の小倉開催を検討していただく。

・ 調査専門委員会が減少し、特にメーカ主体のものが少ないが、インバータ関係の新規委員会設置の打診がある。設置を進める方向で、幹事団で検討する。

７．資料 172－6 について
誘電・絶縁材料技術委員会　調査専門委員会フォローシート (2004/6/25 現在)であり、宮下幹事より説明がなされた。今後、調査報告書の売り上げを調査し、全幹事・委員長にフィードバックし、技術報告賞へ推薦すべきとの意見が出た。

８．資料 172－7 について
A 部門英文特集号について編集委員会から、誘電・絶縁材料技術委員会より電力機器・ケーブル診断技術および機能性薄膜の 2 案の打診がある。ご意見を、幹事団へご連絡いただくこととした。

９．資料 172－9 について
第 6 回ナノ分子エレクトロニクスに関する国際会議協賛の岩本委員からの依頼文書であり、承認された。

１０．　資料 172－10 について
第 35 回電気電子絶縁材料シンポジウム開催および発表講演募集について宮下幹事より報告がなされた。

１１．　資料 172－11 について
電気学会基礎・材料・共通部門活動資金申請書（第 35 回電気電子絶縁材料シンポジウム、99 千円）である。岡本委員長より説明がなされ、申請が承認された。

１２．　資料 172－12 について
電気学会創立 100 周年記念外国学会との交流活動助成申請書（第 35 回電気電子絶縁材料シンポジウム Dr. M. Frechette 氏の招聘、200 千円）である。岡本委員長より説明がなされ、申請が承認された。

１３．　資料 172－13 について
平成 16 年研究会活動補助金計算書であり、岡下幹事補より報告がなされ、承認された。

１４．　資料 172－14 および 15 について
2005 年度電気学会　誘電・絶縁材料技術委員会学術貢献賞犬石賞、および電気学会誘電・絶縁材料技術委員会技術貢献賞矢作賞の推薦募集（9/10 締め切り）について、岡本委員長

より説明がなされた。また。現在までの推薦状況についても報告があった。

１５．　資料 172－16 について
電気学会優秀論文発表賞選考方法（改訂版）について西川幹事補より説明がなされた。

１６．　資料 172－17 について
IEEE Conference Service の国際会議刊行物に関する Dr. Bulinski からの情報である。

１７．　委員交代について
以下の 2 件の委員交代が承認された。
退任：武内委員（日立）→新任：東村氏（日立）
退任：島田委員（古河電工）→新任：田中氏（古河電工）

(以上)